

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成30年4月12日(2018.4.12)

【公開番号】特開2016-163111(P2016-163111A)
 【公開日】平成28年9月5日(2016.9.5)
 【年通号数】公開・登録公報2016-053
 【出願番号】特願2015-38068(P2015-38068)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 7/15 (2006.01)

H 0 4 M 3/56 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/15 6 1 0

H 0 4 M 3/56

【手続補正書】

【提出日】平成30年2月27日(2018.2.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の情報処理装置とサーバ装置とが通信可能に接続されたウェブ会議システムであって、

前記情報処理装置は、

他の情報処理装置から送信される映像を表示する指示を受け付ける受付手段と

前記受付手段により他の情報処理装置から送信される映像を表示する指示を受け付けると、当該他の情報処理装置から送信される映像にかかるキーフレームの取得要求を前記サーバ装置に送信する送信手段と、

を備えることを特徴とするウェブ会議システム。

【請求項2】

前記受付手段は、前記情報処理装置がウェブ会議に参加することにより他の情報処理装置から送信される映像を表示する指示を受け付けることを特徴とする請求項1に記載のウェブ会議システム。

【請求項3】

前記サーバ装置は、

前記情報処理装置の送信手段により送信された取得要求を受信する受信手段と、

前記受信手段により受信した取得要求を、他の情報処理装置に転送する転送手段と、
 を備え、

前記他の情報処理装置は、前記転送手段により転送された取得要求を受信すると、撮影された映像のキーフレームを前記サーバ装置に送信するキーフレーム送信手段を備えることを特徴とする請求項1または2に記載のウェブ会議システム。

【請求項4】

前記受信手段により取得要求を受信した情報処理装置は、

当該要求を所定時間、処理待ちとして管理し、当該所定時間の間に受信した取得要求をまとめて処理する処理手段をさらに備えることを特徴とする請求項3に記載のウェブ会議システム。

【請求項5】

前記サーバ装置は、

所定の間隔でキーフレームを送信し、キーフレームの送信から次のキーフレームの送信との間は、キーフレームからの差分にかかるデータを送信することを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載のウェブ会議システム。

【請求項6】

複数の情報処理装置とサーバ装置とが通信可能に接続されたウェブ会議システムにおけるサーバ装置であって、

前記情報処理装置から、他の情報処理装置から送信される映像にかかるキーフレームの取得要求を受信する受信手段と、

前記受信手段により受信した取得要求を、当該他の情報処理装置に転送する転送手段と、

当該他の情報処理装置から送信されたキーフレームを受信するキーフレーム受信手段と、

前記キーフレーム受信手段により受信したキーフレームを、前記取得要求の送信元である情報処理装置に対して送信するキーフレーム送信手段と、

を備えることを特徴とするサーバ装置。

【請求項7】

複数の情報処理装置とサーバ装置とが通信可能に接続されたウェブ会議システムにおける情報処理方法であって、

前記情報処理装置の受付手段が、他の情報処理装置から送信される映像を表示する指示を受け付ける受付工程と、

前記情報処理装置の送信手段が、前記受付工程により他の情報処理装置から送信される映像を表示する指示を受け付けると、当該他の情報処理装置から送信される映像にかかるキーフレームの取得要求を前記サーバ装置に送信する送信工程と、

を備えることを特徴とする情報処理方法。

【請求項8】

複数の情報処理装置とサーバ装置とが通信可能に接続されたウェブ会議システムにおける情報処理装置を、

他の情報処理装置から送信される映像を表示する指示を受け付ける受付手段と

前記受付手段により他の情報処理装置から送信される映像を表示する指示を受け付けると、当該他の情報処理装置から送信される映像にかかるキーフレームの取得要求を前記サーバ装置に送信する送信手段として機能させるためのプログラム。

【請求項9】

複数の情報処理装置とサーバ装置とが通信可能に接続されたウェブ会議システムにおけるサーバ装置における情報処理方法であって、

前記サーバ装置の受信手段が、前記情報処理装置から、他の情報処理装置から送信される映像にかかるキーフレームの取得要求を受信する受信工程と、

前記サーバ装置のキーフレーム転送手段が、前記受信工程により受信した取得要求を、当該他の情報処理装置に転送する転送工程と、

前記サーバ装置のキーフレーム受信手段が、当該他の情報処理装置から送信されたキーフレームを受信するキーフレーム受信工程と、

前記サーバ装置のキーフレーム送信手段が、前記キーフレーム受信工程により受信したキーフレームを、前記取得要求の送信元である情報処理装置に対して送信するキーフレーム送信工程と、

を備えることを特徴とする情報処理方法。

【請求項10】

複数の情報処理装置とサーバ装置とが通信可能に接続されたウェブ会議システムにおけるサーバ装置を、

前記情報処理装置から、他の情報処理装置から送信される映像にかかるキーフレームの取得要求を受信する受信手段と、

前記受信手段により受信した取得要求を、当該他の情報処理装置に転送する転送手段と

、
当該他の情報処理装置から送信されたキーフレームを受信するキーフレーム受信手段と

、
前記キーフレーム受信手段により受信したキーフレームを、前記取得要求の送信元である情報処理装置に対して送信するキーフレーム送信手段として機能させるためのプログラム。